



第1749回例会プログラム

第2010年12月1日(水)くずはゴルフ場

会長テーマ

「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」

♪今日の歌「事仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

「くずはロータリークラブ会員による…私の履歴書」

このコーナーは他の会員に対して自分をアピールする場と考えています。
「私はこんな人間」「ロータリーでの忘れられない思い出」などなんでもOK。

今週は 吾郷 泰廣 会員

『ロータリーの忘れられない思い出』

1988 (S63) 年夏、枚方くずはロータリークラブより、入会のお誘いがありました。

テスト入会で2～3回例会に出席させて頂き、納得の上で入会しました。忙中閑を見付けて息抜きに京阪レストランで美味しい昼食に有り付けるといふ夢のような勧誘に乗り、初秋9月の正式入会から23年間に過ぎ去りました。今中七郎、田原一繁両会員からの紹介であり、今中七郎チャーターメンバーが半年間、私の傍で付き切りのロータリアンマナーを指導して下さいました。そんな薫陶もあり、早くから会長になる心構えは出来ていました。

2002 (H14) 年会長エレクトの11月末、例会場のあるモール街が取り壊され、新しいショッピングおよびダイニング街が2年後に生まれ変わるというプロジェクトを提出され、移転問題で揉めました。臨時の事務局および例会場を商工会議所・仙亭に御膳立て出来たときには、ほっとしたというより、くたびれたという思いでした。そして小北英夫幹事の補佐で例会・理事会と共にスムーズに運営できたことは、会長職として誇りでもありました。また、この年度に国際大会が大阪で開かれたことは、さらに感慨無量でした。

1999年には、米国からの交換留学生(枚方高校)ジェシカ嬢のホームステイを順番に引き受け、これを機にロータリーゴルフ仲間との友情と親睦の絆が深まったことが、またまた大きな収穫でした。



交換留学生ジェシカさんを囲んで

今では、くずはロータリークラブシニア扱いとなりました。

初老期うつ病は、定年の年齢頃になると発症し、何もやる気がなくなる心の病いであると聞いています。その頃から同じように認知症に罹ることもあります。どうやら別の種の病いであると聞いています。何れにしても、高齢者の仲間入りなのか、体力の衰えと共にやってくる現象なのでしょうか。...

そして、一生を振り返って顧みる時機であり、老後の生き方を考え直すときでもあります。

人生70年弱を1頁に纏めて書くことは甚だ難しいので、他はまたの機会にさせていただきます。

第1749回例会プログラム

司会 山口(彰)SAA

- 12:40 開会の点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- お客様紹介**
- 幹事報告**
- 委員会報告
 - ・出席状況報告
- クラブ全員協議会「年次総会」
- 外部卓話「税務雑感」 枚方税務署
- その他 ・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
<定例理事会>
岩本、高島、山口(尚)、山口(伊)、小西、山口(彰)、初木、北村、岡山、南、源本、米田

岩本会長
全会員
"
"
親睦委員
山口(尚)幹事

林(克)委員長
会員全員
署長 大井田博様
山口(彰)SAA
岩本会長

会長通信

秋の夜長は、戦国武将がおもしろい

石田三成の所領は近江佐和山19万4千石に過ぎず一方家康は250万石を有し武力、財力ともに最大最強の存在である。

とても勝目のないこの戦いに石田三成はなぜ挑んだのか！そしてなぜ！島左近・大谷吉継・直江兼続といった男達が彼に味方をしたのだろうか。負けるとわかっていたのに！石田三成は知的ではあるが勇猛な武将という印象は薄い、秀吉に対する忠誠心は本物である。この忠誠心はどこから生まれてきたのか！

島左近は自分の命を差し出してまで自分を支えてくれ、そこまで買ってくれる石田三成の為に全てを尽くそうと！

大谷吉継は、はじめに勝目は無いとみて拳兵をとどまる様いさめているが、結局は三成と戦う事を決意したのは、おぬしと仲良くした私が悪い、先の短い生命一つぐらいくれてやる者がなくては、おぬしも浮かばれまい。(彼は今のライ病にかかっていた。)

ただ一人でもいい、自分の全人格を理解してくれる知己を得た人物は幸せである。この裏話として石田三成と大谷吉継との関係で欠かせない場面があったという。

二年前秀吉を伏見の屋敷に迎えて開かれた茶会

の席で、織田有楽の点前で回ってきた茶を大谷吉継が一口飲み終えた時、顔面から膿が茶碗の中へしたたり落ちた。

自分自身もはっとしたが、居並ぶ諸将も思わず表情を歪めたがこの時隣席の石田三成がさりげなく、「吉継どの喫茶はお済か、失礼致す。」そう言うのとためらいもなく吉継の前の茶碗を手に取り、作法通り残した茶を余さず飲み干し有楽の元へ戻したという話がある。

ともすれば力の強い者に、いわば勝馬に乗る世の中にあって最後まで己の筋を通した生き方に胸を打たれる、だから泣けるのである。又、なけてきた！

入会式

*田中 一真 会員 43才

*事業所 (福)恵裕会ケアハウス光の郷 施設長

*事業所住所 枚方市大峰元町2-11-9

*職業分類 福祉事業

*推薦者 川島吉博会員



岩本会長より田中新会員へのロータリーバッジの授与

卓 話

「日本の住宅事情」 宮田 明 会員



1. 住宅ローンの歴史

1929年の世界大恐慌の後、フランクリン・ルーズベルト大統領によるニューディール政策により、それまでの5年間の延払いに大幅に拡大されたことが長期ローンの誕生と

考えられる。ニューディール政策の要であり、国内消費を大幅に増加させる政策であった。

2. 日本と米国の住宅ローンの違い

・日本—リコースローン(個人信用型)

街作りや住宅建築も販売が中心のため新しいデザイン、設備を中心としたものになった。

ローンの責任が借主にだけ偏る事になった。

ローン期間中だけ住めればよいといった結果になった。

・米国—ノンリコースローン(借主責任限定型)

世界大恐慌に見舞われた米国の住宅ローンの条項に住宅以外に担保を取ってはいけないという項目がある。

米国のすべての州で採用されたのではないがローン条項に合う物件が対象であった。

3. 米国の街作りの原点

英国のガーデンシティが原点。19世紀後半に英国で鉄道の発達に伴い郊外に企業の工場が進出、そこで働く人たちの街作りが都市の過密化や環境公害など深刻となり、新しい街作りが必要となったため、企業家が従業員のための住宅(賃貸住宅)として宅地開発をした。従業員が定年まで勤めると退職金代わりに住宅を譲渡することをしたりした。これに刺激され、都市と農村の結婚ということ

目指し、ガーデンシティ開発が本格的に始動する。

日本の田園調布等の街づくりは戦前にこれをモデルとして開発された。

4. 英国の住宅事業

・土地は領主や貴族の所有物

住宅は土地を借りて住まねばならなかった。企業家が大きな富を得ても土地を購入することがとても難しい事であった。ほとんどの住宅は賃貸住宅か定期借地権での売り買いであった。土地所有者は高い賃料や、定期借地権を高額で販売するために、頑強で長持ちする家や街並みに力を注ぐことに競って開発した。このような事をまねて投資家を集めて有限会社とし、ロンドンから130キロの田園地帯に3万人規模のレッチワースという都市を開発したのがガーデンシティである。

5. 日本での住宅事情

昨今、欧米並みの200年高耐久住宅作りが国交省の支援で発表。強固な機能性の高い住宅は難しくできずと思えます。200年住宅の建設は同時に接続性のある街並みと豊かな環境作りと併せて進めるべきと考えます。江戸時代は、火災の延焼をふせぐ意味で取壊しの簡単な住宅を造り、消耗品として考えられていた。地震が多く発生するので石材やレンガ材の建物は適当でなかった。

6. 今後の住宅の課題

- ・住民同士が交わす住宅地環境管理約款を住宅地管理組合が管理する
- ・不動産鑑定評価による適正な不動産価格の決定
- ・住宅金融支援のため連邦住宅局(FHA)の創設
—1934年創設金融機関が抑えている再建に融資保険制度による債務保証
- ・飽きることのない住宅デザイン、豊かな街並み、景観
—クラシカルなデザイン

先週の例会



おめでとうございます！

入会記念日祝 原田会員 お誕生日祝 稲田会員

第3回情報集会

2010年11月24日(水)18時～ 於:肉の松阪サンプラザ店

○講演「地区外向報告」

地区社会奉仕委員会 初木賢司 会員

第三回情報集会へ多数の会員の皆様の出席を賜り、ありがとうございました。これからも、会員の皆様へロータリーの情報を提供いたします。委員長 上野 徹

<出席者> 吾郷、初木、林(克)、平尾、今中、稲田
駕田、北川、北村、國田、三木、南、源本、宮田、森
中村、中谷、岡山、重田、嶋田、橘、上野、上山
山口(伊)、山口(尚)、山中、米田 以上 27名

今後の予定

12/1 (水)	・クラブ全員協議会年次総会 ・定例理事会 ・外部卓話 枚方税務署署長 大井田博様 ・100万ドルランチデー
12/8 (水)	・卓話「家族月間にちなんで」 米田勉 親睦委員長
12/15 (水)	・卓話 原 正和会員

2010年 12月

月	火	水	木	金	土	日
29	30	12/1	2	3	4	5
		例会 定例理事会 100万ドルランチ				
6	7	8	9	10	11	12
	会長 幹事会	例会				移動例会 少年野球 決勝戦
13	14	15	16	17	18	19
		例会			クリスマス 家族例会	
20	21	22	23	24	25	26
		→18日に変更休会				

第1748回例会出席報告(11月24日)

会員総数	出席者	出席率
61名	34名	66.67%
第1745回例会補正後出席率 84.43%		
メーク 4名	欠席 11名	除外 9名

おめでとうございます!

12月 祝入会記念日

藤原和彦会員(S63年)
長村 治 会員(H4年)
駕田 毅 会員(H4年)
山口伊太郎会員(H13年)
初木賢司会員(H13年)

12月 祝お誕生日

小北英夫会員(1日)
山口尚志会員(3日)
林 克彦 会員(15日)
岩本昌治会員(20日)

報告事項

○本日の配布物

①ロータリーの友12月号

○本日の回覧物

①ガバナー月信12月号

○地区行事等出席報告

11/24財団研究セミナー

森

○地区行事等出席予定

12/7会長・幹事会

岩本、山口(尚)

○メークアップ

森賢司会員 11/30尼崎RC

くずはRC野球同好会報告

去る11月28日(日)清滝グラウンドにおいて第22回ガバナー杯争奪軟式野球大会3位決定戦および決勝戦が行われました。結果は下記のとおり

優勝 吹田西ロータリークラブ
2位 大阪うつぼロータリークラブ
3位 八尾ロータリークラブ



ニコニコ NIKONIKO ニコニコ

ニコニコ箱メッセージ(掲載順不同)

- * 記念品を頂いた喜びに 原田武夫
- * 「大阪ブルーリボンの会」(拉致被害者の救出を)の集いに参加した想いでとして 北村隆、上野徹
- * 野球大会では大変世話になりました 西田英夫

ニコニコ箱	合計 ¥22,000	累計 ¥512,000
-------	------------	-------------



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区

創立:1974年5月30日承認:1974年6月25日

クラブ名称変更承認:2005年6月6日

会長 岩本 昌治
広報委員長 西田 英夫

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F

電話 072-855-5125

FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp

URL:http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/